

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7.土木費	事業名	3.道路新設改良費(道路維持課分)				
項	2.道路橋梁費	細事業名	2.地域排水整備費				
目	3.道路新設改良費	担当課係	道路維持課			(執行課: 道路維持課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	40,400	要求									40,400
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/計画的に生活道路の整備を進めます。						
	【地域排水施設の整備に関する業務】	施策体系コード	05-02-01-20-10			事業番号	162-1		
	合併処理浄化槽の流末排水の確保及び道路排水を円滑に処理するため、側溝等の道路排水施設を整備する。	総事業費	259,900千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			82,000	60,000	40,400	41,000	36,500		

(事業実施に関する根拠法令)
 道路法
 道路交通法

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 市道の側溝を整備し道路排水を円滑に処理するとともに、合併浄化槽の流末排水の整備を行う。 工事予定箇所 飯田1-295号線、先崎2-140号線、内田6-182号線、岩富町6-189号線、八木5-67号線、飯重-6号線、角来3-26号線、 測量予定箇所 飯田1-292号線、八木5-67号線、飯重-6号線、角来3-26号線・畔田7-154号線	(事業の目的) 道路の水たまり及び道路から民地への雨水の流入を未然に防止する。	(事業の効果) 道路冠水をなくし、車・歩行者の通行を確保する。
(事業実施上の問題点) 境界が確定していないと整備が困難である。 排水の流末が整備されていない箇所が多い。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)